

学校の取組 (常総市立鬼怒中学校)

分類	①
見出し	教職員向け働き方改革通信の作成、活用
取組内容	・教職員向けの働き方改革通信「リフレッシュ!!」(別添1)を作成、配付し、職員会議や面談における話題とした。
導入の効果	・働き方改革の目的を理解し、本校の実態や全国の好事例などについて共有することで、働き方改革に対する教職員の意識を高めることができた。
課題・対応	・保護者や地域に対して、教職員の働き方改革に関する情報を提供し、取組についての理解を得ながら、地域総がかりで働き方改革を推進していく必要がある。
留意点	・アンテナを高くして、働き方改革に関する情報を常に収集しながら、最新の情報を提供できるようにする。 ・教職員のニーズに応じた記事を掲載する。

学校の取組 (常総市立鬼怒中学校)

分類	②
見出し	「超過勤務時間削減シミュレーションシート」の配付、活用
取組内容	・4種類の「超過勤務時間削減シミュレーションシート」(別添2)を作成し、面談等で教職員の勤務状況に合ったモデルを提示し、話題とした。
導入の効果	・1週間の勤務の中で、何曜日のどの時間帯を縮減できるかなど、具体的に超過勤務時間の削減について考えることができた。 ・曜日や時間を意識しながら勤務する雰囲気が醸成された。
課題・対応	・部活動に携わる時間が超過勤務の要因の1つになっていることから、複数顧問制による単独指導の体制を構築するとともに、部活動の外部委託について検討する。
留意点	・当該月の勤務状況について正確な情報を提供し、勤務状況を見直し、改善する契機とする。 ・休日における部活動の活動時間を徹底する。

学校の取組 (常総市立鬼怒中学校)

分類	①
見出し	特別日課、定時退勤日の設定
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・水曜日を特別日課とし、清掃と昼休みの時間をカット、部活動の時間を20分短縮した。 ・会議や打合せ等のない月曜日と水曜日を定時退勤日（リフレッシュマンデー、リフレッシュウエズデー）とした。
導入の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・水曜日や定時退勤日の退勤時間が全体的に早くなった。 ・勤務時間内に教材研究や校内研修を行うことができた。
課題・対応	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃の時間のカットにより、校内の汚れが目立つようになったので、ゴミを出さない呼びかけなど清掃指導の強化を図った。 ・効果が表れていることから、週に2日の設定について検討する。
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・定時退勤日には、会議や打合せを入れないようする。 ・職員室のモニターを活用して、定時退勤日の呼びかけを行う。

学校の取組 (常総市立鬼怒中学校)

分類	④
見出し	会議のペーパーレス化、連絡事項の電子化
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議の資料をデータ化し、ペーパーレス化を図った。 ・簡易な連絡事項は、職員室の大型モニターで流すようにした。（別添3）
導入の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・会議資料を印刷し綴じ込む作業がなくなった。 ・会議の中で簡易な連絡を省くことで、会議時間の短縮につながった。
課題・対応	<ul style="list-style-type: none"> ・職員室にいるときは、常にモニターを確認する意識をもつことが必要である。
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターには、パワーポイントのスライドショー機能を活用し、複数のスライドを繰り返し映し出せるようにした。 ・モニターに接続しているPCを職員室に常設し、いつでも誰でもスライドを作成し連絡できるようにした。